

第 50 回 西日本大学対抗選手権自転車競技大会 大会要項

2014.06.30 版

名 称	第 50 回西日本大学対抗選手権自転車競技大会
主 催	日本学生自転車競技連盟、西日本学生自転車競技連盟
主 管	西日本学生自転車競技連盟
協 力	京都府自転車競技連盟、滋賀県自転車競技連盟、(財)日本自転車競技連盟、JKA、(社)日本自転車協会、フカダまじりんぐ、カウボーイ、 <u>(株)パールイズミ</u>
開 催 日	ロード：2014 年 6 月 15 日（日）選手受付 10:00～11:00 女子の部競技開始 11:35 男子の部競技開始 12:35 トラック：2014 年 8 月 9 日（土）～10 日（日） 8 月 9 日（土）開門 9:30 <u>練習時間 10:30～12:00</u> 選手受付 11:00～12:00 監督会議 12:00～ <u>開会式 12:30～</u> <u>競技開始 13:30～</u> 8 月 10 日（日）開門 7:00 練習時間 7:30～9:00 競技開始 9:30～

会 場 ロード：滋賀県東近江市平柳町 22-3 クレフィール湖東内特設コース 1 周 2.0Km
標高差 9m

トラック：京都府向日市 向日町競輪場（400m）

大会主旨 本大会は、2014 年度の西日本学生自転車競技連盟（以下、「本連盟」という）の学校対抗形式による種目別の優勝者を決め、もって選手権校を決定する大会である。

競技種目 1.男子の部：スプリント、1 km タイムトライアル、ポイントレース、ケイリン、4 km 個人追抜、タンデムスプリント、スクラッチ、4 km 団体追抜、チームスプリント、個人ロードレース 30Km（2.0Km×15 周）
2.女子の部：スプリント、500m タイムトライアル、3 km 個人追抜競走、チームスプリント、個人ロードレース 16Km（2.0Km×8 周）
3.50 周年記念レース：50 周回ポイントレース、50 周回スクラッチ

参加資格

（男女共通）

- 2014 年度に有効な、(財)日本自転車競技連盟（以下「JCF」）登録競技者のうち、本連盟加盟校の登録選手であり、その加盟校の所在地が愛知県・岐阜県・富山県以西である者。
- 女子選手は、本連盟加盟校の登録選手であれば、すべて資格を有する。
- 参加種目の重複をできるだけ考慮した時程とするが、種目の連続による考慮は行わないため、申し込みの際には注意すること。

（男子トラックレース）

- 本大会は各種目の参加基準は設けないものとする。
- 男子については、1 人 2 種目まで参加できる。ただし、4 km 団体追抜、チームスプリントについては、この数に含まれない。
- 各校エントリー可能人数は次の通り。
スプリント（各校 2 名迄）、1km タイムトライアル（各校 2 名迄）
4km 個人追抜（各校 1 名迄）、ポイントレース 24km（各校 2 名迄）
スクラッチ 12km（各校 2 名迄）、ケイリン（各校 2 名迄）
タンデムスプリント（各校 1 組）、4km 団体追抜（各校 1 チーム）、
チームスプリント（各校 1 チーム）
- 補欠選手登録は、各校トラック個人種目各 1 名、タンデムスプリント 2 名、4 km 団体追抜、チームスプリントは 2 名までとする。
- 4 km 団体追抜、チームスプリントはラウンド毎の選手変更を可とし、当該競技番組開始 1 時間前までに出走者変更の有無に係わらず、出走者リストを提出のこと。

（女子トラックレース）

1. 1種目各校2名まで、1人2種目まで、ただし、チームスプリントはこの数に含まない。3種目はオープン参加として認める。(申し込みの際にはオープン種目にはオープンと記載すること。)
2. チームスプリントへのエントリーは、各校1チーム(3名/出生2名)とする。
3. 補欠選手登録は、各校トラック個人種目1名まで。
4. チームスプリントについてはラウンド毎の選手変更を可とし、当該競技番組開始1時間前までに出走者変更の有無に係わらず、出走者リストを提出のこと。

(50周年記念レース)

1. 1人1種目まで参加できる。大学ごとの枠は設定しない。女子も参加可能であるが、レースは男女混走で実施。女子の参加者数が10名を超える場合は、女子の単独レースを開催する場合もある。
2. 大学対抗得点には算入しないが、表彰は行う。
3. 参加人数が多い場合は予選を行う。予選を行う場合は9日の最終番組で行うので、エントリーの際には注意すること。

(ロードレース)

1. 男子はクラス1および2の選手とする。
2. 男子および女子とも、全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ(以下、RCS)第3戦との同時開催となる。したがって、全日本学生ロードレース・カップ・シリーズのクラス1+2および女子にエントリーした西日本学生自転車競技連盟登録選手のうち、男女とも各校5名までを本レースにエントリーできる。男子および女子とも2名までの補欠選手登録を認める。

参加申込

1. ロードレースについては、1チーム5名以内で構成する。すなわち、ロードレースへのエントリーは、RCS第3戦のクラス1+2へエントリーしたチームのうち、1)5名以下のチームについては、RCS第3戦へのエントリーをもって、本レースにエントリーしたものとみなす。したがって、本レースへの独自の申し込みは不要である。2)6名以上のチームについては、RCS第3戦のクラス1+2エントリー選手の中から本レースに登録する5名の選手および2名までの補欠選手を指定し、別紙の選手登録用紙に記載して、下記のメールアドレスまで送付すると同時に、下記の住所まで選手登録用紙を郵送すること。申し込みの締め切りは、5月31日(土)とする。

女子についても同様である。

なお、参加料はRCS第3戦への参加料振込みをもって本レースへの参加料とする。

送付先メールアドレス：hiro-i@st.ritsumei.ac.jp

送付先住所：〒610-1101 京都市西京区大枝北沓掛町4-10-5

石井 洋方

西日本学生自転車競技連盟事務局

Tel:090-8384-0704

2. トラックレースへの参加を希望する学校は所定の様式にて西日本学生自転車競技連盟事務局まで申し込むこと。
3. トラックレースの参加料は、正選手・補欠選手・オープン参加にかかわらず、1名4,000円とする。なお、50周年記念レースは参加無料とする。
4. トラックレースの申込期限および参加料納入期限は、2014年7月22日(火)とする。参加料の送金は所定の郵便口座に送金すること。郵送する際は必ず納入証明書(コピー可)を同封すること。
5. トラックレースの参加料の送金は所定の郵便口座に送金すること。

店名 418

店番 418

口座番号 2401541

加入者名 西日本学生自転車競技連盟

参加料の送金後、参加申込書は日本学生自転車競技連盟HPから所定のファイルをダウンロードし、

①参加申込書を入力後、事務局メールアドレス(E-Mail: wjicf2011@gmail.com)にxls形式で添付し、電子メールにて事務局に送付すること

②参加申込書と領収書の写しを添付して、事務局に郵送すること。

住所：〒610-1101 京都市西京区大枝北沓掛町4-10-5

石井 洋 方
西日本学生自転車競技連盟事務局
Tel:090-8384-0704

※①電子メールでのファイル受取、②参加申込書と領収書の写しの郵送受取2つを完了して正式エントリーとなります。

6. 如何なる理由があろうとも、参加料の返金は行わない。正当な理由なき欠場の場合には、参加料と同額のペナルティーを課す。

出場者受付

1. 出場者受付は、ロードレースは6月15日(日)10時00分から11時00分までクレフィール湖東コース入口付近にて、トラックレースは8月9日(土)11時00分から12時00分まで競輪場敢闘門付近で行うので、参加各校は、出場選手のライセンス(または、登録手続き中であることを証明する書類)を持参すること。
2. 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。
3. 4Km 団体追抜、チームスプリントを除き、予選に参加した選手以外の選手が予選以降の競技に出走することは認められない。

対抗得点

1. 男子については、以下の各種目の最終順位に従い、つぎの対抗得点を与える。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8
トラック種目	9	7	6	5	4	3	2	1
ロード(チーム別)	27	21	18	15	12	9	6	3

ロードレースについては、本レースに登録した5名以内の選手を対象とした西日本大学対抗選手権のみのリザルトの中から、上位3名の順位を得点化し、点数の一番低いチームから1位、2位、・・・と順位を付け、得点化する(例えば、完走者20名で、A大学:1位、4位、6位=11点、B大学:2位、5位、7位=14点、C大学:3位、8位の2名のみ完走=32点で、A大学が1位のため27点獲得、B大学が2位のため21点獲得、・・・となる)。

2. 女子については、以下の各種目の最終順位に従い、つぎの対抗得点を与える。

順位	1	2	3	4	5	6
トラック種目	7	5	4	3	2	1
ロード(チーム別)	21	15	12	9	6	3

ロードレースについては、男子と同様である。

3. 総合順位は、男子種目と女子種目の対抗得点の合計の多寡をもって決定する。同得点の場合には、各種目上位8位までを対象として、上位者が多い大学を上位とする。

賞典・式典

1. 開会式は、8月9日(土)12時30分より、競技場内にて行う。50周年記念の開会式であることから、監督・選手・マネージャー等は可能な限り出席すること。ロードレースの開会式は行わない。
2. 総合成績・種目別成績について、順位に従って下記の範囲を入賞者とし、つぎの賞品・賞状を授与する。

1) 総合成績	優勝	優勝杯・賞状	2~8位	賞状	
2) 男子トラック	優勝	賞品・賞状	2~3位	賞品・賞状	4~8位賞状
3) 男子ロード	優勝	賞品・賞状	2~3位	賞品・賞状	4~8位賞状
4) 女子(全種目)	優勝	賞品・賞状	2・3位	賞状	
3. 表彰式は随時行う。なお、ロードレースの表彰式は、レース終了後速やかに行う。
4. 閉会式は、8月10日(日)競技終了後、準備が整い次第、競技場内にて行う。
5. 開会式、閉会式、表彰式については、統一された清楚な服装にて、整然と整列すること。

事故措置

1. 競技中に発生した事故等の処理は、競技規則第6条による。主催者にて応急処置の範囲の体制は準備する。
2. 各競技者は、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則 2014年度(財)日本自転車競技連盟競技規則による。他詳細は本大会特別規則を定め適用する。

事務局 西日本学生自転車競技連盟 委員長 棚橋 祐太
Tel: 080-2410-4446 E-mail: wjicf2011@gmail.com

大会特別規則

第1条（スプリント）

1. 予選は、200mタイムトライアルの結果タイムにより、8名を選出する。（上位8名が1/4決勝に進出する。）
2. 1/4決勝1回戦、1/2決勝1回戦、順位決定戦1回戦、決勝のみ3回戦で行う。
3. 女子は上位4名が1/2決勝へ進出する。決勝のみ3回戦で行う。

第2条（タイムトライアル）

競技者は、ホームとバックの中央線から2名による同時スタートとする。女子500mはホームのみのスタートとする。

第3条（個人追抜）

1. 予選においては、追抜きがあった場合でも両者完走しタイムを計時する。
2. 予選の結果により、第5～8位を決定する。
3. 予選タイム1・2位が決勝戦に3・4位が3・4位決定戦に進出する。
4. 女子はタイムレースにて順位を決定する。

第4条（ポイントレース）

1. 決勝のみの競技とし、距離は24kmで行う。
2. 番号付ヘルメットキャップを使用する。

第5条（スクラッチ）

1. 決勝のみの競技とし、距離は12kmで行う。
2. 番号付ヘルメットキャップを使用する。

第6条（タンデムスプリント）

1. 予選は3周回にて行う。
2. 上位4チームが1/2決勝に進出する。
3. 1/2決勝1回戦、順位決定戦1回戦、決勝のみ3回戦で行う。
4. 他はJCF競技規則に準ずる。

第7条（4km団体追抜き、チームスプリント）

予選の上位2チームにより決勝を行う。

第8条（ケイリン）

番号付ヘルメットキャップを使用する。

第9条（ギア比制限）

トラック・ロードともにジュニア選手のギア比の制限は行わない。

第10条（ロードレース）

1. 選手受付 選手は、競技開始15分前までにスタート・チェックシートに出走サインを自署する。
2. 競技
 - 1) 最終ゴール着順にて順位を決定する。
 - 2) スタートラインにおいてピストルの合図により正式スタートとする。
 - 3) 飲食料の補給は認めない。
 - 4) ニュートラル周回の適用はない。
3. 失格・棄権
 - 1) 原則として、先頭より1/2周回遅れた選手は失格とする。
 - 2) 競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。
4. その他
 - 1) ジュニア選手のギア比の制限は行わない。
 - 2) RCSポイント総合順位のリーダーは、リーダージャージを着用してスタートしなければならない。
5. その他注意事項
 - 1) 男子・女子ともRCS第3戦参加の東日本の大学加盟選手およびPanaracer CUP2014（以下PanaCUP）参加選手との混走となる（女子はRCS女子およびPanaCUP2014・カテゴリー3、男子はRCSクラス1+2およびPanaCUPカテゴリー1との混走）。リザルトは西日本大学対抗選手権のみのリザルトとし、本大会参加選手は、RCSの表彰対象とはなるが、PanaCUPの表彰対象からは除外される。
 - 2) 大会当日以外の試走は出来ない。当日も、走路となる部分以外は自転車の乗車が禁止され

ている。走路以外は乗車しないこと。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時チェックすること。

以上